

国勢調査 2020 の特徴

- 対面を避け、ドア越しに説明
- インターネット回答なら、調査員との接触が最低限で安心

インターネット回答期間

9/14(月) → 10/7(水)

日本の未来をつくるために必要な5年に一度の大切な調査です。

国勢調査にご協力ください

国勢調査は、統計法に定められ、日本国内に住む全ての人（約1億2700万人）が対象となる、国の最も重要な統計調査です。総務大臣が任命した国勢調査員が各世帯に調査票を配布しますので、調査へのご理解とご協力をお願いします。

岡三島市国勢調査実施本部（三島市役所内） ☎ 975・0345（10月20日㈬まで）

調査の時期・内容

- ・ 9月中旬から調査員が各世帯を訪問し、調査書類を配布します。
- ・ 令和2年10月1日(㈬)現在の状況を回答してください。
- ・ 調査内容①世帯について：世帯員の数、住居の種類、住宅の建て方など 4項目
- ・ 調査内容②世帯員について：男女の別、出生の年月、就業状態、従業地または通学地など 15項目

新型コロナウイルス感染予防策

- ・ 調査員がインターホン越しやドア越しに調査の趣旨などを説明します。
- ・ インターネット、または郵送で調査票を提出できます。

新型コロナウイルス感染防止のため、調査員との接触が最低限で済む、**「インターネット回答」**をできる限りご利用ください。紙の調査票の提出は不要で、回答内容を調査員が見ることはありません。

調査結果はさまざまな分野で活用されます

調査の結果から得られる人口などの統計は、我が国の人口の基本となる法定人口として、選挙区の区割りや地方交付税の算定の基準などに利用されるほか、国や地方公共団体の社会福祉、防災対策などをはじめとして、あらゆる施策の基礎データとして利用されます。また、民間においても、さまざまな分野で幅広く活用されています。

調査の流れ

①受け持ち地域の確認（9月上旬）

- ・調査員が受け持ち地域を巡回し、調査漏れがないよう、住宅、建物、世帯の居住状況などを確認します。

②調査書類の配布（9月中旬～下旬）

- ・調査員が全ての世帯を訪問し、世帯主の氏名と世帯人数などを聞き取りながら調査書類を配布します。
- ・対面の必要が生じる場合は、十分な距離をとった上で短時間で行います。
- ・配布される書類により、インターネット回答ができます。

③調査への回答（10月1日(木)～7日(水)）

- ・配布される「調査票の記入のしかた」を読み、10月1日現在の状況を回答してください。
- ・「インターネット回答」または「郵送提出」のいずれかの方法^{*}で回答してください。
- ・記入方法がわからない場合は、国勢調査コールセンター（総務省統計局 ☎ 0570・07・2020）へ問い合わせてください。
- ・調査票が足りない場合や補助用の調査票（拡大文字、点字、外国語）が必要な場合は、三島市国勢調査実施本部に問い合わせてください。

※やむを得ない場合に限り、調査員が感染防止に配慮しながら直接回収する場合があります。

④回答の確認・調査票の集計（10月中旬）

- ・調査員が未提出の世帯に調査票の回収のために訪問します。それでも回収できなかった世帯には「調査票の提出のお願い」（督促状）、調査票、郵送提出用封筒を配布しますので、郵送で提出してください。



▲回答は、調査員と接触不要なインターネット回答がおすすめです。

かたり調査（詐欺）にご注意ください

国勢調査員は常に調査員証を携帯しています。預金、収入、銀行口座などを調査することはありません。不審に思った場合は、三島市国勢調査実施本部までお問合せください。

調査員は下記のものを携帯しています



▲調査員証



▲腕章



▲手さげ袋

国勢調査 2020 総合サイト

公式ホームページ「国勢調査 2020 総合サイト」では、令和2年国勢調査の詳細情報を掲載しています。



◀国勢調査 2020 総合サイト